

公民館学習会「折り紙の世界」



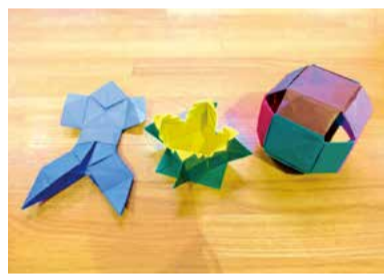
2月12日(水)



第769号
 発行人●豊丘村公民館
 館長 市澤和宏
 編集人●長野県下伊那郡
 豊丘村公民館報
 編集委員会
 0265-35-9066
 印刷所●龍共印刷株式会社

私たちの村
 (3月1日現在 ※外国人を含む)
 男 3,231人
 女 3,256人
 総人口 6,487人
 世帯数 2,255戸

一枚の紙が作る 不思議な世界



二月十二日に第九回公民館学習会が開催されました。今回は「折り紙の世界」と題して折り紙アーティストの竹内恵子さんを講師にお招きし開催され三十名の参加がありました。

皆さんで作ったものは「奴さん」「袴」「小物入れ」「玉」の四種類です。これらはすべて「奴さん」をベースにできるものだそうです。

古来より子供たちを中心に親しまれてきた千代紙や、色紙を使い手先の器用さを確認できる「折り紙」の楽

しい学習会が、公民館ゆめあるで大ホールにて竹内恵子さんを講師にお迎えし、ワークショップ「折り紙の世界」を開催しました。集まった女性方は懐かしい折り紙に、幼少期を思い出しながら小さな一枚の色紙に奮闘していました。色紙から工夫をすることで身近な小物を折りあげる楽しさを、隣同士が相談確認しながら少しづつ形になってきています。最初に折るのは折り紙の基本のひとつ「奴さん」でした。今回のパーツを六つ作り組み合わせることで完成するのが六角形のキューブです。これは簡単に見えて根気がいる作業で、指先を懸命に動かし出来上がり想像しながら挑んでいました。

更に難しい折り紙へと挑みます。座布団折りから折り返した折るの繰り返し

を重ねることで、裏表の色が違う色紙の効果が現れ、一見すると一枚の折り紙からできたの？と感心させられます。隣の人と折り方を相談しながら自分の折った紙を確認するうちに、次第に形が浮かび上がり嬉しさと感激の音が響いていました。折ると言う手作業は指先の老化を遅らせる効果と、脳に刺激を与えてくれるという相乗効果により、とても良い手遊びになるのだと感じました。

があれば、場所を選ばずに一枚の紙で遊ぶことのできる折り紙は、集中して取り組むことのできる昔からの伝承なのだと感じました。竹内先生は折り紙を子供から大人まで気軽にできるように、工夫を凝らして新しい形を考案されています。たった一枚の紙から折り出される不思議な世界を、飯田を中心に多くの方に親しめるように、折り紙の楽しさを広める活動を地道に広げておられます。

(宮下正弘)



史学会総会講演会 知久家の御家騒動と 洞岩寺住職晋城和尚

豊丘史学会会長

大澤俊郎

幕末、阿島の旗本知久家に起きたお家騒動(阿島御一条)について史学会総会での講演会が三月一日(土)「ゆめあるで」にて開催された。

講師は横須賀市自然史博物館学芸員の藤井明広氏。氏は昭和六二年埼玉県生まれの先進気鋭の歴史学

者です。藤井氏が立正大学助教時代の平成二六年偶然手に入れた古文書が豊丘村河野の庄屋の物だった事から、豊丘村との縁が続いてきています。

今回は幕末にペリーが入港した横須賀市浦賀の旧網元から博物館に寄贈された掛け軸が幕末の洞岩寺住職晋城和尚の書いたものと判明。これまた二回目の奇遇で、洞岩寺に残されていた

古文書を調べたら「阿島御一条」に晋城和尚が深くかかわっていた事が判明。よって、今回の講演会の演題は「知久家のお家騒動、阿島御一条」となった。

江戸時代、本村の田村と河野は、阿島南原・虎岩と一緒に阿島に陣屋を構えていた知久家によって治められていた。知久家は大名の格式を持つ旗本で江戸幕府の交代寄合の職名だった。

嘉永五年(一八五二)十代当主頼匡の時、地域農民をも巻き込んだお家騒動が起きた。そのきっかけは、九代頼行、十代頼匡と二代続いて水戸徳川家の分家からの養子だった為、家格が上がったが支出が増え財政が逼迫したことにあった。その返済を巡って旧臣派と新勢力の遠山派が対立。農民は不当な課税をかける遠山派に反対して一揆を起して戦った。この時農民に味方して奔走したのが洞岩寺の晋城和尚だった。晋城は、知久家開基の寺院住職として頼匡に直接諫言したり、江戸で水戸藩に積極的

に働きかける等、命懸けの活動をした。安政三年(一八五六)知久頼匡は隠居、遠山一派は追放され騒動は一応の決着を見た。が、家臣・領民の分断はその後も続いた。詳しくは近日放送される有線テレビをご覧ください。たいと思います。



段立

何事も初めて取り組んだ人は偉大だ。こんな物があれば便利だと思ひ、試行錯誤、工夫の末に理想、夢を実現した発明家ないし実業家。初めて口にし、食物として根付かせた食文化者。歴史を切り開いた開拓者等。分野を問わず未知、未開拓の世界に飛び込み、後世へ道しるべを築いた人達だ。彼らが築き上げた文化や技術、知識などは、私達が今日の社会で当然のように使われている。先人たちの業績に感謝し、その知恵や成果を尊重しなければならぬ。一方でそれに満足することなく生活スタイルをより高度な次元まで引き上げるのが現代人の役目である。人は現状に満足することなくさらに上を目指す習性を持っている。勤のつけ所が普通では思いつかなくて、それ故に後世に敬まれる存在だ。当人としては特に意識せずとも、通常の活動の過程で成し遂げられた結果であろう。そのことに没頭し、時には変人扱いされることもあったかもしれない。周りの風評を気にせず自分の信じたい道をひたすら邁進したのだ。そのような生き方を出来るのはある意味羨ましい。不器用でも良い。自分の納得できる生き方をしたいと思う。苦勞無くして成功を掴むという王道は無い。異常気象、自然現象などまだまだ解決しなければならぬ課題は多い。未来に向かつて便利で安全な生活を実現すべく、将来において先人と称される人が出現することを願いたい。

(桐崎長二)



『豊丘村民話集』より

いろいろの思い出(三)

武田 寛

占い
昔、小正月の十四日は女の正月などと言って隣近所のおばさんたちが集まり、いろいろを囲んでお茶でも飲

上昇する肥満率

野菜をとる工夫を

豊丘河原健康福祉課 保健衛生係 多田宏美

第三十六回健康と福祉のつどいが三月二日(日)に開催され、幅広い年齢層の計六十六名の皆様にお越しいただきました。誠にありがとうございました。誠にありがとうございます。

内容は、能登半島被災地

支援や高齢者等見守りネットワーク構築訓練についての報告の他、「知ってびっくり! 肥満の最新事実」肥満に関する意外な事実と解決へ向けての取組」と題した健康学習会、InBody

等各種健康機器測定体験を行いました。

健康学習会では、国・県・近隣村・豊丘村・飯伊企業のBMIの状況を確認しま

した。徐々に肥満率が上昇していることが見て取れ、今後増加していくことも予測されます。その原因として、社会背景が考えられます。産業別人口の変化が起り、多忙な現代に合わせた食・生活リズムが変化

みながら世間話に花を咲かせたものである。その夜の遊びの中に夫婦餅という無邪気な古い遊びがあった。
まずの餅を一センチ角くらいのサイコロに切る。熱したいろりの灰をかき分けて、サイコロに切った餅を二センチくらいの間隔に置く。一方をAの旦那さん、一方をその奥さんと仮定して相性を占うのである。餅が熱してくるとプスツと横に吹き出す。旦那さんの方の餅が奥さんの方へ、奥さんの餅が旦那さんの方へとも吹き出し真ん中でくつきあったりしたら相思相愛万々歳と拍手する。その

反対だとお気の毒にあのご夫婦は相性が悪いのではなからうか、などというらぬ心配をする。ほかにも奥さんは旦那さんを好いているのに旦那の方は浮気者らしいとか、罪もない遊びで夜を徹したものである。

塩漬の梅にシソで色付けした真っ赤な梅をいろりの灰をかき分けて焼き、茶わんに汲んだお湯の中へ落とし、しょっぱい湯をフウフウ吹きながら飲む。これが風邪の流行するときの予防薬としてたいへん効果があると言われた。

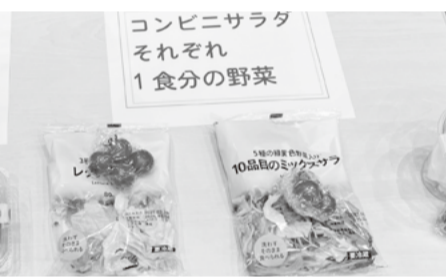
とがあった。こんなときはぎ(秋)の一、二年生の若い茎を伐つてきて片一方の木口を焚き火で焼くと反対側の切り口からブクブクと白い泡が吹き出してくる。この泡を荒れた唇へ辛抱よく塗ると確かに効果があった。

民間薬

いろりを使った民間薬も数多くあった。

まず胃腸薬である。ハブ草(えびす草)の実を取ってそれを炒り鍋で炒り、これを土瓶に入れて水を加え煎じあげ、お茶の代わりにのどの乾くたびに常用する。これを辛抱強く続けると大抵の胃腸病は根治した。

春先、空気が乾いて唇がひどく荒れ、甚だしいときはは割れて血の出るようなにし、食の内容も変化していません。
具体的に、どのような食の変化が肥満に影響しているのでしょうか。工業用の油脂や糖を含む食品の生産量・販売実績が増えています。この油脂・糖は、食品の価格を抑えるために生み出されたもので、とても重宝され、広く使われています。反面、この油脂・糖は、脳の満腹中枢を司る「視床下部」に調節を起すことが、研究の結果わかってきました。食欲が増強されたり、やみつき・依存を起したりします。
この変調を修正してくれる救世主が「野菜」です。



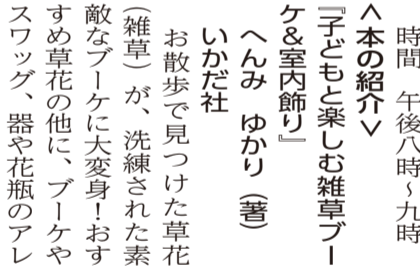
物価高騰で野菜もなかなか買えませんし、工業用油脂・糖は避けられない状況です。この誰もが脳の変調を起し得る時代に、自分は何なら出来るか、振り返っていたら機会となれば幸いです。

こちら資料館(251) 飯田創造館から譲渡された美術品

ご承知のことではありませんが、県立飯田創造館がこの三月末で閉館となります。それに伴い、創造館が所蔵していた美術品の扱いについて、作者あるいは遺族への返還を第一に考え、残った作品については希望する施設(公民館や学校等)に「無償譲渡」することになりました。

- 豊丘村では、村にゆかりのある作家の作品の譲渡を希望していましたが、このほど、次に掲げる三名の作家計二点の作品が教育委員会宛送られてきました。
○片桐白登(明治四一年神稲村生まれ)
・梅(水墨画 額装)
・富士山(水墨画 額装)
・黒竹の図(水墨画 軸装)
・竹(水墨画 額装)
・龍(水墨画 額装)
・葡萄(水墨画 額装)
・白菜(水墨画 額装)
・猫(水墨画 額装)
・栗と雀(水墨画 額装)

○水生鎌男(大正一五年神稲村生まれ)
・壺(陶芸)
教育委員会では、これらの作品について、昨年、白登の弟子である澤井白陽女史の遺族より寄贈いただいた白登作品及び白陽作品と併せてお披露目のための



資料館特別展を予定しています。ご期待ください。

唐澤武彦(資料館主任)

図書館だより

3月号

移動図書のご案内

四月の移動図書
一日(火) 伴野勤労者福祉センター
四日(金) 壬生沢福島集落拠点施設
時間 午後八時~九時

本の紹介
『子どもと楽しむ雑草ブーケ&室内飾り』
へんみ ゆかり(著)
いかに社
お散歩で見つけた草花(雑草)が、洗練された素敵なブーケに大変身! おすすめ草花の他に、ブーケやスワッグ、器や花瓶のアレ



図書館 竹村里香

俳句 短歌

庭石の定置に幾年春の鳥
節分や遠慮がちな夫の声
花さばてん華やぐ出窓春を呼ぶ
大学の決まりたる子の初笑
産土神浮かび上らす寒月光
新宅の完成近し福は内
枝先は春待つ力整えり
冴返る筆先固し写経場
雪嶺やヨガのポーズの深き息
片桐 洋子
森田 恵子
木下 真水
松岡 照子
宮下 純子
林 恵美子
矢島千勢子
池田 美和
吉川 明子

寒波来る赤ら顔なる登子児
黒帯の跪座す百人初稽古
(とよおか短歌会)
亡夫よりの真珠の指輪近頃は祝事少なくてケースに眠る
筒井 恵子
白鷺が壬生沢川をさかのぼり舞い降りし姿目の前に見ゆ
壬生 千春
新酒出来酒粕届くわが家では昔のままに甘酒となる
松尾ヒサコ
独り酒おでん煮込んで芥子つけ大根に昆布春の旅想ふ
福澤 郁文
電車から降り立つ人混み妻みつけ笑顔のご主人幼児のごと
福澤貴美恵
年輪の輪が一つずつ大空へ浮かびつ漂い消えてゆくくなり
毛涯百合子
松の内明けても歌友より退院を知らせる声の明るく強し
大原真由美
外つ国の裸の王様サインする独り善がりの得意満面
福澤 亀人

〈豊丘村川柳クラブ豊柳会〉

▼課題「期」 福沢勝美 選
期限切れ加工次第で生かされる 原 美風
人生に期待いっばい若き日々 林 もも子
軸吟...これ最期と思ひ幾たび九十八
▼課題「面」 五選
面倒な会は末席から埋まる 小澤 凜
あの西でおれも成りたやタレントに 山本 義彦
▼自由吟 山本義彦 選
豊かさの中で耐えて暮らした向き 西元 峯子
瑞穂の国日本のお米どこ行った 福沢 勝美
軸吟...石破さんトラの尾っぽを踏まぬよう

~シリーズ~ 豊丘の自然

No.254

ハシボソガラス(カラス科)の巣



まさか、こんな形でハシボソガラスを紹介するとは考えていなかった。冬の集団で紹介しようとしていた。前置きが長くなってしまったが、こんな光景を見た方がおられたら、連絡をいただきたい。

主役のハシボソガラスは写っていないが、防災無線の支柱に作られた巣です。高森町では、他にも、電柱にも二巣あ

りました。天童川の河畔から山地の稜線までの広い範囲に生息し、高木の枝に小枝を使って巣を作っていたのに、どうして、人工物に作るようになったのでしょうか。童謡「七つの子」には、からす、なぜ鳴くの、からすは山に、かわいい七つの子があるからよ。と歌われていたからが。

(山田 拓)



掘越区民会館集合で、村のマイクロバスをチャーターし、乗り合わせて行く方、個別の参加があった事をお考えとお子さんの参加が減ってきてしまっただのは、残念なところ



掘越第五分館では毎年恒例となるボウリング大会を去る二月九日にオークラブウルで開催いたしました。区民の皆さんに参加をのつたところお子さんからご年配の方まで、約三十名の方に参加をいただきました。

とはいえ、十年前であれば、お子さんだけでも十数人の参加があった事をお考えとお子さんの参加が減ってきてしまっただのは、残念なところ

第二分館を率いるレクリエーション

大盛り上がりでビンゴ大会

第三分館長 古澤明彦

来年も楽しもうよ

ボウリング大会

第五分館長 後澤 薫

できるのはいいことだと思えます。ゲームは二ゲームの合計スコアで競い、小学生低学年の子にはハンデをつける等しました。

終了後、表彰式を行い、男性大人、女性大人、高校生以下でそれぞれ、優勝、準優勝、3位、ブービー賞、全員の中の当日賞、加えて全員に参加賞と賞品の方も用意いたしました。

結果は男性優勝・中宮の小椋雅充さん、女性優勝・上垣外の武田由美子さん、高校生以下優勝・中宮の田

島虎之助くんでした。皆さんおめでとうございます。ちなみに私の結果はなんと一位と六点差の二位という結果であとちょっとで主催者の優勝というところで悔しさも残り来年は優勝目指してのリベンジをしたいです。

最後に今回ご参加いただいた区民の皆さんにこの場を借りて感謝いたします。また来年もボウリング大会が開催でき、皆さんと一緒に楽しむ事ができればいいと思います。

ありがとうございました。

新しく始まったコーナーでは、デジタルカメラ全般を通して、こうすれば画質の良い写真になるなどの基本的な話を交え、より良い作品作りを考えるための近道を模索していきます。デジタルカメラには色温度と共に感度(ISO)があり、光を感じる度合(感度)の事で、低い感度ほど高画質で豊富なグラデーションが得られます。更にこの数字を操作設定することで暗くても、動きのあるものを撮りたい物のスピードが

速い場合は感度を上げて動きを止める事が必要です。運動会では子供をピタッと止めるには、感度を上げます。反対に川の水を流す時は感度をいっばいまで下げて、流れている様に表現します。これには絞りの数字が関係します。作例をみましょう。最初の写真は王生沢不動滝です。流れを表現するため感度を最低まで落として、絞りをF16で四分の一のシャッターで撮影。水が止まる事なく流れま

ISO50 シャッター1/10 F8.0

ISO50 シャッター1/10 F16

夏にイメージとなりこの季節には合わないのです。一秒までスローにしても情感が出て更に良いでしょう。TOJのコマでは、両極端な表現をしています。最初は背景を流すために感度を下げて自転車を追っています。流し撮りにより色が滲んで色だけの背景となりました。どこが止まっている事が重要で、次は観衆を止めて車を流しました。同じ感度ですが何が違うのでしょうか。絞り数字が違っています。絞り加減だけで違いがある事を理解しましょう。

暗い場所は特にステージでスポットライトが当たっている場所では、感度を相対数まで上げなければ手ブレや動体ブレを起こしてしまいます。特に音楽ステージではストロボ厳禁となりますからISO感度はノイズ発生の手前までフルに使用します。最近のカメラはノイズリダクション機能が発達しているため、思い切って上げててもノイズは出にくくなっています。ノイズと暗い部分のピクセルは拾いにくいいためデータを誤魔化して生成するのです。赤や青などの偽色が形成されます。拡大すると見えてくるため、作品ではザラザラ感を感じる事がありません。

ISO200 SH1/10 F4.5

ISO200 SH1/125 F11

スポーツ写真では瞬間をピタッと止める事が頻繁にあります。空中に舞い上がった瞬間を止めるには速いシャッター速度でなければならぬと、動体ブレを回避するため絞りもある程度数字を大きくします。あとは瞬間を待つのみです。最後は小枝に絡まった落ち葉です。ネイチャーフォトはトーンを重視しますから絞りは開放域でグラデーション豊かな描写が適します。各データを参考にしてみてください。

フォトマスター級 宮下正弘

画質をコントロール ISOを覚える



こんな方を募集します

- ・豊丘村が好き
- ・情報収集が好き
- ・文章を書くのが好き
- ・情報誌をデザインしてみたい

豊丘村公民館報

リニューアル検討委員

募集します!

検討委員に応募しますか?

「はい」の方は豊丘村公民館 35-9066 へお電話を!

はい いいえ

募集締切: 4月18日